

職員用 保育園評価アンケート結果（R5.8実施）

＜5:大変良い 4:良い 3:普通 2:あまり良くない 0:良くない＞

21/21

項目	NO.	内 容	評 価					
			5	4	3	2	1	無回答
保育目標 保育計画	1	当園の保育目標を理解している。	5	13	4	0	0	0
	2	園の保育目標を理解して、達成できるような保育過程や保育計画等を立てている。	3	14	4	0	0	1
	3	保育計画に基づき、子ども一人一人の発達の姿や興味を把握して、年間計画・月案・週案を立てている。	4	11	4	1	0	2
職員構成 役割分担 組織	4	職員の仕事や役割が明確であり、連携をとって円滑な園経営ができています。	7	11	4	0	0	0
	5	立場や係の一員として、園の保育や内容を深めるために、活発に活動している。	4	11	7	0	0	0
	6	職員間の協力体制がとれている。	6	12	3	0	0	1
保 育	7	園の保育目標や当園が目指す子どもの姿を意識して保育に取り組んでいる。	7	11	4	0	0	0
	8	子どもの年齢や発達にあった保育に取り組んでいる。	6	14	2	0	0	0
	9	子ども一人一人の主体性を大切にされた保育をしている。	4	14	4	0	0	0
	10	一人一人の思いを受け止め、その思いをできるだけ実現させようと努めている。	6	10	5	0	0	1
	11	一人一人の子どもの目標と課題を明確にし、見通しをもって関わっている。	2	16	4	0	0	0
	12	一人一人の子どもの話を同じ目線で聞き、丁寧に関わっている。	4	12	6	0	0	0
	13	保育中、子どもから目が離れることがないように常に気を付けている。	7	12	2	0	0	1
	14	日頃の保育内容と連動した行事の取組ができています。	6	10	6	0	0	0
	15	「園だより」は、わかりやすく読みやすい。	13	5	4	0	0	0
	16	「クラスだより」は保護者へ保育内容や子どもの姿が分かるよう充実させている。	11	10	1	0	0	0
17	自分の保育と計画の反省・評価を行い、次につなげるようにしている。	4	14	4	0	0	0	
食育 給食	18	食育の重要性を正しく理解し、季節や年齢に合わせて食育計画を立てている。	7	12	3	0	0	0
	19	食育活動を通して、子どもが食に関する興味・関心を持たせることができています。	8	12	2	0	0	0
	20	栄養士、調理員、保育士等が連携し、会議等で意見を交わしながら、よりよい給食になるよう努めている。	7	13	2	0	0	0
	21	できるだけ、地元の食材や旬の食材を取り入れ、様々な食材を味わえるようにしている。	5	8	9	0	0	0
	22	アレルギーのある子どもに対して、一人一人にあった適切な対応をしている。	11	11	0	0	0	0
	23	給食やおやつは手作りをしており、内容が充実している。	6	13	3	0	0	0
	24	「ぱくぱく通信」の内容は、季節や時期にあった充実した内容である。	9	7	6	0	0	0

項目	NO.	内 容	評 価					
			5	4	3	2	1	無回答
安全管理 環 境	25	園の安全管理マニュアルを理解している。	5	10	7	0	0	0
	26	危機管理意識を持ち、緊急時に対応できる体制ができている。	5	11	6	0	0	0
	27	子どもの発達を促すための環境づくりを心掛けている。	2	15	4	0	0	1
	28	施設整備や遊具、教具等の安全点検や洗浄、消毒等を行っている。	7	13	1	1	0	0
	29	園内の整理・整頓に努め、いつも気持ちの良い衛生的な環境づくりをしている。	3	13	6	0	0	0
保護者 支 援	30	保護者と良好な関係を作ろうとしている。	9	9	4	0	0	0
	31	送迎時に子どもの姿を必ず伝えている。	4	13	5	0	0	0
	32	保護者に子どもの成長や課題を伝え、連携をとって取り組んでいる。	6	11	5	0	0	0
	33	保護者の子育てを支え、子育ての喜びを共感している。	7	12	3	0	0	0
	34	保護者の状況を理解し、個人情報の漏えいに気を付けている。	9	10	3	0	0	0
保育園 職員とし ての意識	35	子育てパートナーとして、保護者の子育ての大切さや悩みを理解している。	2	15	5	0	0	0
	36	常に、気持ちのいい挨拶をしている。	10	10	2	0	0	0
	37	常に、適切な言葉遣いをしている。	7	10	5	0	0	0
	38	保育園職員として適切な身だしなみをしている。	8	8	6	0	0	0
他との 連 携	39	保育園職員としての専門性や知識を深めるために積極的に研修等(外部研修、自主研修)に取り組み、その成果を日頃の業務に活かしている。	4	8	10	0	0	0
	40	障害のある子どもや気になる子どもについて専門機関と連絡をとり、子どもにあった保育ができるよう努めている。	3	15	4	0	0	0
	41	地域の行事などに参加し、地域との交流を深めている。	2	12	8	0	0	0
	42	高齢者施設交流を深め、高齢者の方を敬う気持ちを育てている。	1	6	13	1	0	1
	43	小学校との交流などを行い、子どもへ小学校入学にあたっての意識を高めさせている。	1	10	9	1	0	1

<令和5年度 職員用評価アンケート結果にあたり>

昨年度(令和4年度)は、コロナ禍の中で子どもたちの安全と健やかな成長の支援をするにあたり、毎日どのように工夫をしながら保育をすればよいか職員全員で話し合いをしながら取り組んできました。今年度はコロナウイルスが5類になりましたので、状況を見ながら状況にあわせて保育活動をもとに戻していきたいと思っています。行事へのご家族様の参加も制限なくできたら、また実施できなかった行事も実施できたらと考えています。しかしながら、毎年コロナウイルス以外でも様々な感染症が保育園では流行します。洗浄・消毒等はこれまでどおり気を付け実施し、安全対策は続けていくつもりです。お子様の一人ひとりの発達や興味をもとに、それぞれの成長にあった計画を立て、職員全員が適切なご支援をするよう努めてまいります。